TOKISTAR 保管用 | 屋内用

#### 実際に点灯しながら絵柄の見え方を調整してください。レンズユニットを回すことで、絵柄の大きさ・ピント・角度を変えることができます。 また、器具本体の角度を変え、照射したい場所に絵柄が届くように調整してください。

#### 絵柄の大きさの調整



上図の部分を回すことで、絵柄の大きさ(配光角)を調整することができます。



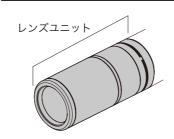
#### 絵柄のピントの調整



上図の部分を回すことで、絵柄のピントを合わせたり、ぼかしたりできます。



#### 絵柄の角度



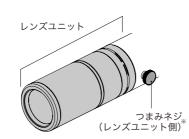
レンズユニット全体を回転させることで、絵柄の大きさ・ピントはそのまま、角度のみを変えることができます。





· 点灯中の器具は熱くなっておりますので、素手での調整はおやめください。手袋の着用を推奨いたします。

## レンズユニットの回転方法



灯具本体に付いているつまみネジ (レンズユニット側)を緩めると、レンズユニットを回転させることができます。調整後はしっかり締め直してください。

※つまみネジは回転しすぎると 落下するおそれがあります。 ご注意ください。

# **05** 製品の特性について(留意事項)

本製品のGOBO (ゴボ) 部には、製造工程上の都合により、ごく微細な異物 (以下「コンタミ」) が混入する場合があります。

コンタミは、投影された像の中にわずかな点や影のような形で見えることがありますが、製品の機能や点灯中の動作に影響を及ぼすものでは でざいません。あらかじめご了承いただきますようお願い申し上げます。

なお、製品には万全を期しておりますが、著しく視認性や演出性に影響を及ぼすような異物が確認された場合には、弊社までご連絡ください。

#### 2025.10.10



商品のお取り扱いに関する技術的なご相談は、下記にご連絡ください。

〒143-0006 東京都大田区平和島4-1-23 JSプログレ2F

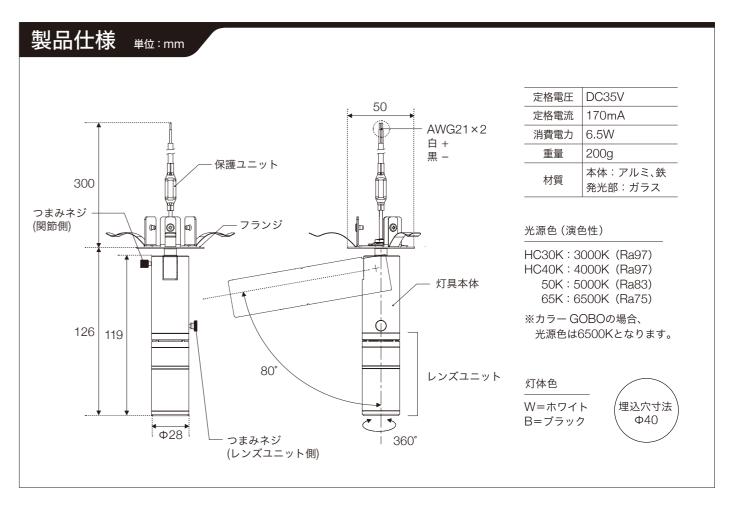
Tel.03-5763-6121(代表) Fax.03-5763-6130 www.toki.co.jp/tokistar/

# 取扱説明書

# 28 GOBO SPOT

28GOBOスポット 埋込フランジタイプ





# **↑1** ご使用前にお読みください

- ・本製品を安全にご利用いただくため、ご使用前に必ず本取扱説明 書をお読みください。なお、本取扱説明書は必ず保存してください。
- ・出荷案内書の記載内容と商品の種類および数量が正しいことをご確認ください。
- ・出荷時には慎重に梱包しておりますが、開封した時に万一製品が破損していた場合はすぐにお知らせください。
- ・配線工事および器具の取り付けは、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および本取扱説明書に 従い行ってください。(不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。)
- ・分解、改造は行わないでください。製品保証対象外となります。
- ・異常 (煙や異臭等) を感じたら速やかに電源を切り、お買い上げの販売店にご相談ください (感電・火災の原因となります)。
- ・LED製品には、LED素子の性能向上や素子製造時のばらつきにより、個々のLEDで発光色や明るさが異なる場合があります。
- ・本製品はLED光源部のみの交換はできません。
- ・機器に高電圧がかかる絶縁測定器等は使用しないでください。故障の原因となります。

# **● 1 ② 安全にご使用いただくために**

本灯具は定電流170mA専用灯具です。AC100Vなど定格を超えた電圧がかかると、灯具が破損します。 発煙・発火の原因となります。配線には十分に注意してください。

本製品は一般屋内用器具です。下記のような使用環境、条件下では使用しないでください。



- ⊘周囲温度が0°C~40°Cの範囲を超える場所
- **⊘**周囲湿度が30 ~ 80%RHの範囲を超える、あるいは結露が生じる場所
- ♥粉塵が多い場所、振動が多い場所

⊘可燃性ガス、腐食性ガスなどの発生する場所

❷浴室など湿気の多い場所

※ショーウィンドウのように、日の当たる環境は高温となりますのでご注意ください。 ※使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、弊社までお問い合わせください。

# ● 本製品の取り付け・配線



- ・指定の電源を使用してください。他の電源の使用は故障の原因となります。
- ・取付け後の再配線は困難ですので、取付の前に必ず点灯検査 をしてください。
- ・取付穴が指定寸法ではない場合、すき間が空いたり、灯具が落下するおそれがあります。
- ・取り付けの際、工具などで灯具を傷つけないでください。
- ・灯具本体が配線に触れないように施工してください。
- ・熱や光 (可視光含む) に敏感な物に照射する場合は、変色や 劣化を促進する恐れがあります。特に染料や酸素・水分に敏 感な物には注意が必要です。被照射物の特性に合わせて器具 との距離を離したり、調光などで照度を落としてください。

## 本製品は天井取付専用です。壁面や傾斜天井へは取り付けないでください。

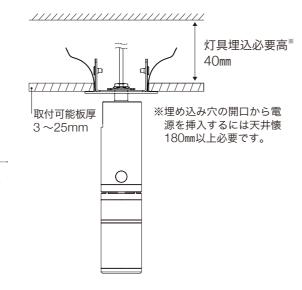
# STEP 1

#### 取付スペースの確認・埋込穴を開ける

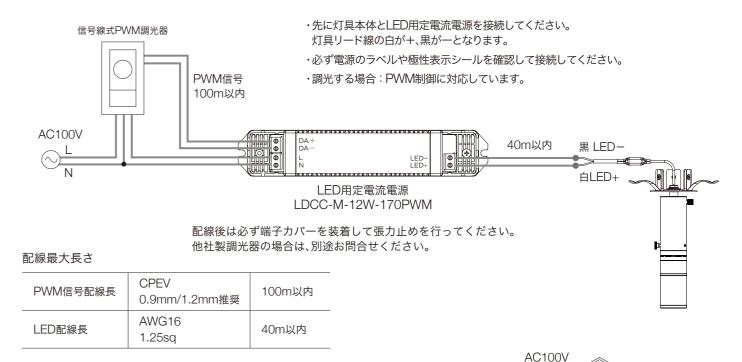
- ・取付開口部に十分な強度があることを確認してください。
- ・取付部に十分な空間があることを確認してください。
- ・ホールソーなどを利用し、Φ40mmの開口部を設けてください。
- ・取付可能な板厚は3~25mmです。(先に端材などでお試しいただくことをおすすめします。)



- ・活線工事は絶対に行わないでください。通電時に本器具の結線作業を 行うと、LEDに開放電圧が印加され破壊されます。
- ・1台の電源に複数台の灯具を接続しないでください。
- 配線は束ねたり、折り曲げたり、ステープル等で打ち付けたりしないでください。故障や火災の原因になります。
- ・点灯中および消灯直後は灯具が熱くなっています。ご注意ください。



## STEP2 灯具のリード線と電源を接続する



## STEP3 埋ÿ

### 埋込穴から電源線を引き出し、電源と接続する

- ·LED用定電流電源を、埋込穴から引き出した電源線に接続してください。
- ・極性はラベルや電源の取扱説明書もあわせてご確認ください。

## STEP 4

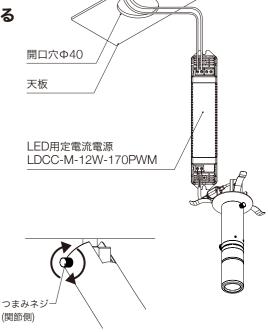
#### 灯具本体を取り付ける

・灯具両側のバネを押し上げ、電線の挟み込みに注意した上で開口部に 通してください。

# STEP 5

#### 灯具関節の固定

・灯具本体に付いているつまみネジ(関節側)をしっかりと締め、灯具の関節部分を固定してください。



# STEP6 絵柄の調整

·【 04 絵柄の調整】(PAGE4)をご覧ください。



- ・点検やお手入れの際は、必ず電源を切って行ってください。 感電・やけどの原因となります。
- ・器具のお手入れは乾いた柔らかい布、または中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから軽く拭き取ってください。(酸性・アルカリ性の洗剤は不可)
- ・LEDを直視しないでください。目の痛みの原因になることがあります。
- ・器具を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。火災 の原因となります。
- ・点灯中の器具は熱くなっておりますので、素手での向きなどの 調整はおやめください。
- ・器具を近接配置する際は、器具に照射光が当たらないようにご 注意ください。(他社製の器具と併用する場合も含みます。)